

平成27年3月期 第2四半期

平成26年4月1日～平成26年9月30日

補足説明資料

平成26年10月30日（木）

デジタルアーツ株式会社

(証券コード2326)

平成27年3月期 第2四半期連結累計期間業績

売上高 1,610百万円 (前年同期比 +8.7%)

経常利益 359百万円 (前年同期比 +38.2%)

営業利益以下の利益は、業績予想を上回り順調に推移しました
 経常利益率も、前年同期の17.5%から22.3%に改善しました

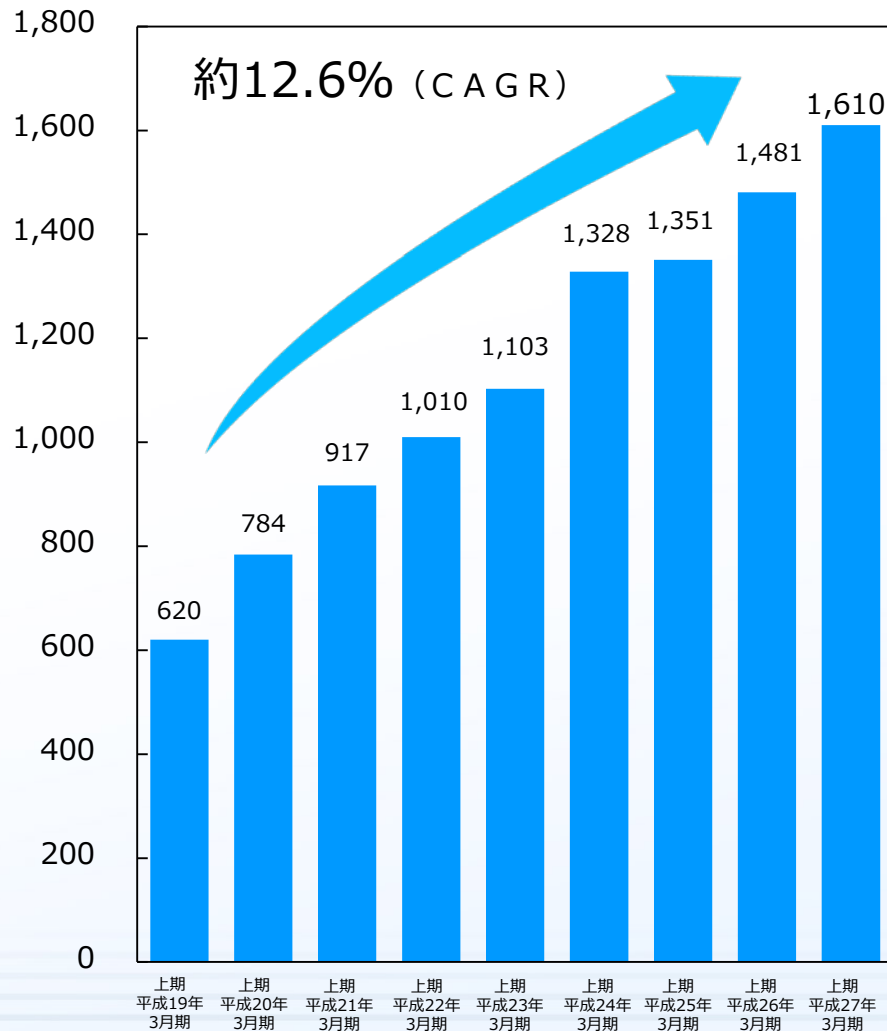
(単位：百万円)

連結	平成26年3月期	平成27年3月期		
	上期 (実)	上期 (予) ※	上期 (実)	前年同期比
売上高	1,481	1,629	1,610	+8.7%
営業利益	256	334	338	+31.9%
経常利益	260	336	359	+38.2%
四半期純利益	157	201	210	+34.1%

* 上期予想は、平成26年5月9日公表の業績予想

売上高の推移（連結）

(単位：百万円)



持続的な成長に向け、製品の強化・拡充や組織の強化に積極的な投資を行ってきた結果、9期連続の成長

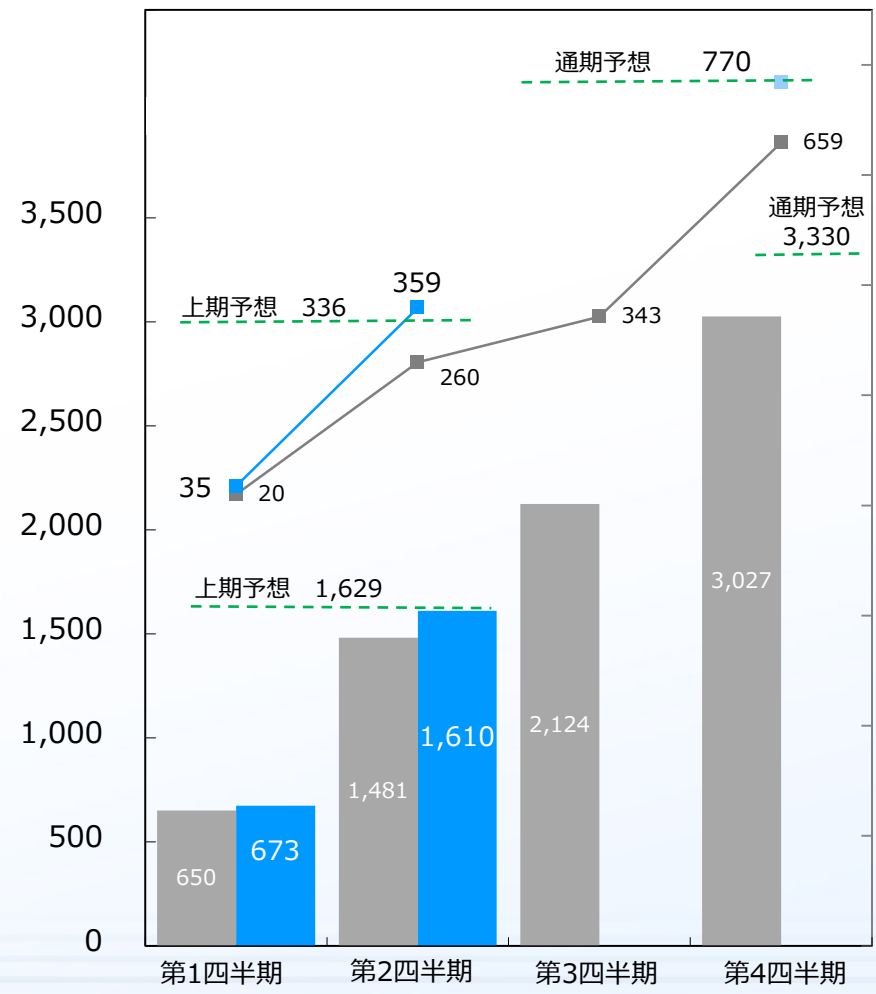
平成19年3月期から平成27年3月期までの上期年平均成長率（CAGR）は、2桁成長で推移（約12.6%）

※ 平成24年3月期：大型受注分(約190百万円) 含む

業績の推移 (連結)

(単位：百万円)

平成27年3月期 ■：売上高 ▲：経常利益
 平成26年3月期 ■：売上高 ▲：経常利益



第2四半期実績)

売上高 : 前年同期 +8.7%
 経常利益 : 前年同期 +38.2%

進捗率)

売上高 : 上期予想比 98.7%
 通期予想比 48.3%
 経常利益 : 上期予想比 106.8%
 通期予想比 46.6%

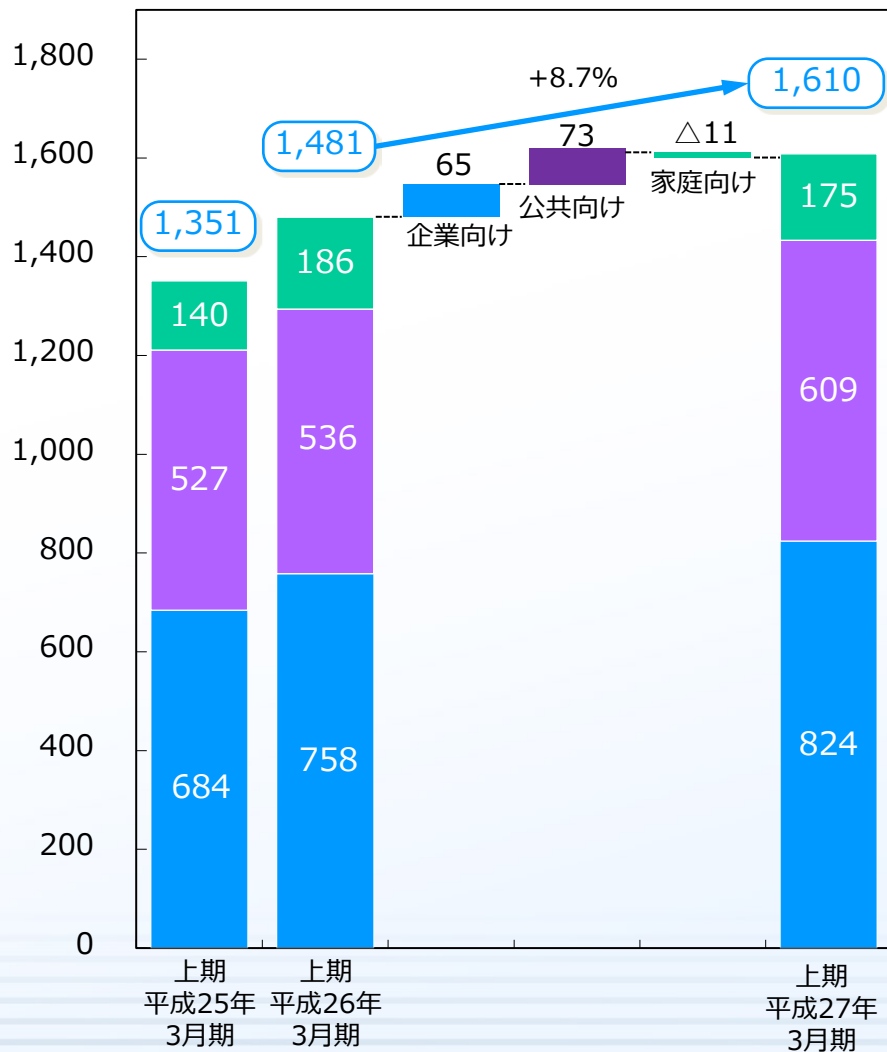
※平成27年3月期の予想は、平成26年5月9日公表の業績予想

市場別売上高について

市場別売上高の推移 (連結)

(単位：百万円)

■ 企業向け市場 ■ 公共向け市場 ■ 家庭向け市場



企業向け市場： 824百万円(+65百万円 +8.7%)
 公共向け市場： 609百万円(+73百万円 +13.8%)
 家庭向け市場： 175百万円(△11百万円 △6.0%)
 全体 : 1,610百万円(+128百万円 +8.7%)

売上原価と販売費及び一般管理費の状況



売上原価 466百万円（前年同期比 +9.0%）

販売費及び一般管理費 804百万円（前年同期比 +1.0%）

平成26年4月以降の新製品発売に伴う減価償却費の増加や海外展開関連費用などによるもので、いずれも今後の成長に向けての投資であり、概ね計画通りに推移しています

（単位：百万円）

連結	平成26年 3月期	平成27年3月期			
	上期（実）	上期（実）	前年同期比	前年同期 増減額	主な増減要因
売上原価	428	466	+9.0%	38	
労務費	191	187	△2.0%	△3	新製品発売に伴う減価償却費の増加
減価償却費	128	167	+30.5%	39	
他勘定振替その他製造原価	108	111	+2.8%	3	
販売費及び一般管理費	796	804	+1.0%	7	
人件費	408	387	△5.3%	△21	広告費減 人員増加に伴う関連費用や海外展開 関連費増
広告宣伝費	108	98	△9.3%	△10	
その他	279	319	+14.2%	39	

■ 企業向け市場のトピックス

- 企業向け市場における売上高は824百万円(前年同期 +8.7%)

ハイライト)

- 「i-FILTER」(前年同期 +2.6%)、「m-FILTER」(前年同期 +21.2%)および「D-SPA」(前年同期 +17.5%)は、前年同期を超えて順調に推移
- 「i-FILTER」と「m-FILTER」のクラウド版は、概ね順調に推移(前年同期 +9.3%)
- 「i-FILTER」のモバイル端末版は、順調に推移(前年同期 +60.3%)
- 「FinalCode」(前年同期 +600.7%)は、昨今の情報漏えい防止対策ニーズの高まりにより、小規模案件や手軽に利用を開始することが可能なASPサービス(クラウド版)の販売が進む

ローライト)

- 「FinalCode」の大規模案件の受注が遅れる

■ 公共向け市場のトピックス

- 公共向け市場における売上高は609百万円(前年同期 +13.8%)

ハイライト)

- 「i-FILTER」(前年同期 +9.0%)、「m-FILTER」(前年同期 +47.6%)および「D-SPA」(前年同期 +49.8%)は、前年同期を超えて順調に推移
- 「i-FILTER」のモバイル端末版は、文教向けを中心に販売が進む(前年同期 +680.9%)

■ 家庭向け市場のトピックス

- 家庭向け市場における売上高は175百万円(前年同期 △6.0%)

ハイライト)

- ▶ 平成26年10月11日発売の任天堂株式会社の携帯型ゲーム機「Newニンテンドー3DS™」のインターネットブラウザーに、「i-フィルター」の技術が採用
日本国内において幅広く市販されるゲーム端末として初となる『ブラウザーのフィルタリング設定がはじめから有効な状態』で提供される

ローライト)

- ▶ モバイル端末版は、携帯電話事業者へのOEM提供による販売が好調に推移したが、店頭での販売施策を見直し、収益性改善を図った結果、売上は減少

■ 海外関連市場のトピックス

ハイライト)

- ▶ 「FinalCode」のグローバル販売
 - ✓ 米国における「FinalCode」のマーケティング活動を実施し、販促活動を開始

平成27年3月期 通期業績の予想

<平成26年4月1日～平成27年3月31日>

 DigitalArts.

平成27年3月期連結会計期間の

売上高は 33.3億円（前年同期 +10.0%）

経常利益は 7.7億円（前年同期 +16.7%）の予想です

※なお、費用には、新たに米国子会社に関する費用として、120百万円が含まれております

今後、重要な変化がある場合は適切に開示してまいります

（単位：百万円）

連結	平成26年3月期	平成27年3月期	
	通期（実）	通期（予）	前年同期
売上高	3,027	3,330	+10.0%
営業利益	653	767	+17.5%
経常利益	659	770	+16.7%
当期純利益	399	461	+15.4%

➤ 配当について

株主の皆様に対する利益還元につきまして、以下の通り計画しております

平成27年3月期の目標配当性向を連結当期純利益の30.1%

平成27年3月期年間剰余金配当予想額は1株当たり10.00円

	1株当たり配当金			連結配当性向
	中間	期 末	合計	
平成26年3月期	4.00	4.00	8.00	27.8%
平成27年3月期（予想）	5.00	5.00	10.00	30.1%

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち歴史的事実でないものは、将来の見通しに対する記述であります。本見通しは、当社経営陣が現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、環境等の変化により大きく見通しの変動する可能性があり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。今後、重要な変化がある場合は適切に開示してまいります。

本プレゼンテーションの基本的な数値の記載は、一部を除き百万円未満を切り捨てて表示しております。

- ・デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-フィルター/i-FILTER/i-FILTER EndPoint Controller、m-FILTER/m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- ・FinalCode は株式会社アイキューエスの登録商標です。
- ・その他、記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

DigitalArts®

-より便利な、より快適な、より安全な
インターネットライフに貢献していく-